



交通事故 112人 死者数最小

高齢者が 55 人と約半数、そのうち歩行者が半数以上 自転車は 11 人と半減



パロマ瑞穂スタジアム(名古屋市瑞穂公園陸上競技場)

■なんで? 突然の衆議院解散総選挙!!

物価高対策を進めるとしていた高市総理が前言を翻し突然の解散表明。熟議と言いながら戦後最短で解散した石破総理ことを思い起こしましたが、佐藤千矢子毎日新聞論説委員によると、第 1 は統一教会隠し、第 2 は中国との外交紛争の責任逃れ、第 3 は所謂政治とカネの醜聞の発覚と指摘しています。さて、大義はどうなるのか? そして立民と公明の新党中道改革連合も解散に合わせ表出しましたが、退路を断って立ち上がってほしいところです。でんとした野田共同代表の思いがどこまで届くのか…いずれにしても解散権は総理の正心・力量が問われます。

■大村知事書初め… ばんばほんとう 萬馬奔騰

大村知事は年頭会見で、アジア・アジアパラ競技大会について「後世に語り継がれる大会にする。大会を起爆剤に、世界から最先端の技術と人を呼び込み『世界と大交流する愛知』を創り上げる」とし、馬が一斉に勢いよく駆ける様子を表す 萬馬奔騰 を披露、日本一の産業力の強化や、人づくりに全力を注ぎ、力強く駆け抜ける 1 年にしました。



■アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会県内調査

アジ・パラの特別委員会の延期になっていた県内調査が行われ、名古屋競輪場では昨年 8 月にオープンした BMX (バイシクルモトクロス) レースコースを現地調査。アジア競技大会の BMX レーシング競技(五輪は 2008 年、アジア大会は 2010 年から正式種目)は公式練習 9/26、27、決勝 28 日の予定で観客数 500 人程度(仮設スタンドも整備予定)、出場選手は前回大会(2022 杭州)の 8 か国 22 人を上回るように取組んでいます。



アジア・アジアパラ競技大会の開閉会式や陸上競技などのメイン会場で 3 月竣工予定のパロマ瑞穂スタジアムにて、株式会社瑞穂 LOOP-PFI(代表企業:(株)竹中工務店)から名古屋市瑞穂公園陸上競技場整備等事業について聴取し施設調査をしました。コンセプトは LifeSports-OurOwn Park。デザインキーには名古屋の丸八-8 の字(ループ)であったり、競技場と公園をつなぐ木々のシンボルなどが使われています。建築面積約 28,600 m²、延床面積約 61,500 m²、RC 及び S 造 6 階建て、観客数約 30,000 席です。



STEP 21 県政

2026R08



REPORT

あいち民主県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 10-82
Tel 24-6600 Fax 23-0791 suzukijun@step21.net

2601



IMAGINE ONE ASIA
ここで、ひとつに。

IMAGINE ONE HEART
ここを、ひとつに。



■あいち民主重点事業等調査研究会

例年の重点事業等調査研究会が4日間にわたり実施されましたので超抜粋ですが何点かご報告します。

●令和8年度財政状況試算…過去最大の3兆2,300億円

歳入では、賃上げ等により県税収入は増加するものの軽油引取税等の減(地方特例交付金で手当て)で歳入全体では287億円の増となり現時点の歳入合計は2兆9,700億円、歳出では、人件費やアジパラ関連事業費の増などで一般会計当初予算としては過去最大の3兆2,300億円に上ります。今後2,600億円の収支不足に対しては、今年度と同様に基金残高の回復・取崩しによる歳入の確保など厳しい財政状況が続いています。

【2026年度当初予算の要求状況】(単位:億円)

	2025年度	対前年度増減	備考
人件費	7,000	553	R7人勤の反映、定年引上げに(2年毎)伴う退職手当の増
扶助費	3,800	208	障害者自立支援介護訓練等給付負担金や施設運営教育・保育給付費の増
公債費	3,800	195	減債基金積立金(満期一括償還積立金)の増
投資的経費	3,400	△61	中高一貫校整備費の減
税交付金等	6,600	468	地方消費税清算金や地方消費税交付金の増
その他	7,700	1,524	高校の無償化、学校給食の抜本的な負担軽減及びアジパラ関連の増
計	32,300	2,887	

●広域リージョン連携推進費(約2.1千万円)

地方創生2.0基本構想の中で位置付けられた広域リージョン連携に対し、昨年11月に中部広域リージョン連携宣言を発表。中部圏知事会(富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀)に山梨県を加えたエリアで、各県、政令市、北陸経済連合、中経連の各団体で構成され、圧倒的な産業集積を軸に、イノベーションを創出し日本の経済をリードするとともに世界に開かれ、多彩な魅力を生かして躍動する我が国の中核的な広域圏を目指すとしています。



●愛知県基幹的 広域防災拠点整備事業(約23億円)



豊山町青山地区に計画中の第1期消防学校は本年から設計に着手、2029年度からの運用を目指します。(3.6億円は埋蔵文化調査費)

STEP21

●稲沢市消防出初式

今年度で勇退される小沢実消防団長は仕事を持ちながらご家族のお支えのもと45年もの長きに亘り市民の安全安心はもとより尾張地域の顔として活躍され幾つもの賞を受賞されている方で、衷心より感謝です。



●稲沢市二十歳のつどい

平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの1,223人(男性616人・女性607人)へ21世紀の第二四半世紀のスタートを迎え未来を担う皆さんへエールを送りアジ・パラ大会へ積極的な参加をお願いしました。



●稲沢商工会議所賀詞交歓会(池戸会頭)

令和8年新年賀詞交歓会が多くの会員の皆さんがご参集して盛大に開催され、鈴木純は中締めで第二四半世紀の25年はCNなど2050年の節目となることに触れて未来に向けて万歳三唱の発声を務めました。



●連合愛知新春交礼会

働く仲間の新春交礼会が盛大に開催され、オープニングの勢いのある演奏に続き可知会長から春闘や仲間づくり、社会貢献などについて力強いご挨拶があり、ご来賓を代表して大村知事が祝辞を述べられました。



おめでとうございます！今年も穏やかなお正月でしたが鈴木は体調を崩し二十歳のつどいはフラフラで…健康第一ですね。突然の雪に突然の解散表明と中道改革連合の新党設立…丙午の“激動”の年ようです。本年も宜しくお願いします。未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん